

令和6(2024)年4月1日

栃木県デジタル社会形成推進条例 が施行されました!

デジタルによって
便利な社会に
なりつつあります



デジタルが苦手という人も
まだまだ多く
専門的な人材も不足!

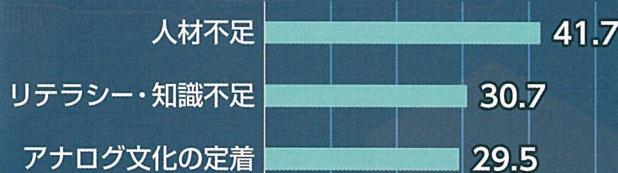


年齢別スマートフォン利用状況



(総務省 令和4年通信利用動向調査から抜粋)

企業におけるデジタル化推進の課題



(総務省 令和5年版情報通信白書から抜粋)

デジタルを活用して
誰もが **便利** で **快適** に

暮らし続けることができる社会 を目指しましょう!

便利なサービスが提供され
効率的な仕組みが構築される

全ての県民が
デジタルの恩恵を享受できる

安全で快適に
デジタルを利用できる

デジタル人材が育ち
活躍できる



←条例の詳細はこちら

デジタルを使うとどんなことができる? » 詳しくは裏面へ

とちぎデジタルハブ

は、栃木県内の様々な課題を持つ人と、デジタルによる解決手法を持つ人をマッチングし、課題の解決を目指す仕組みです。



とちぎ でじたる はぶ
Digital Hub

みんなの課題をみんなで解決しよう！



デジタルで解決する
能力・意欲がある人達

- ・課題解決方法の提案
- ・新しいソリューション



生活や事業の困りごとを
感じている人達

- ・日常にある課題
- ・多くの人が感じている困りごと

『とちぎデジタルハブ』を通じて地域課題の解決を加速させるとともに、新たな技術の開発やビジネスモデルの創出を目指しています。

デジタルを使うと こんなことができる！

～これらは「とちぎデジタルハブ」の取組です～



災害接近時の「適切な避難行動」

気象警報発表時
にエリアを指定
したバナー広告
で呼びかけ。

多くの人に適切な
タイミングで避難
準備を促し、逃げ
遅れによる被害を
なくす。

AIカメラで日光の渋滞回避

混雑する大型連休や
紅葉の時期にAIカ
メラで車両を計測。
SNSやLED掲示
板で渋滞情報を発信。

渋滞箇所の迂回、
渋滞時間の回避、
駐車場への効率的
な誘導。



佐野らーめん店の混雑状況可視化



混雑状況をマップ
に反映。
周辺の観光情報
も案内。

混雑を避けることによ
り、浮いた時間を
活用した市内周遊に
つなげる。

高い満足度
(アンケート全体の約7割が満足と回答)

被害額
3億3,500万円/年

鳥獣害対策

カワウによる漁業
被害を減らすため、
位置情報を記録す
るGPSロガーを開
発し、カワウに装着。



デジハブの詳細はこちら→

地域の「困った」を「とちぎデジタルハブ」で解決！

デジハブは、地域の課題を協働して解決につなげる仕組みです。

問合せ：栃木県総合政策部デジタル戦略課

028-623-2824